

平成 22 年度事業報告

1. 火薬類に関する調査研究

(1) 爆発安全専門部会

- 第 19 回 : 平成 22 年 6 月 11 日 (金) 14:30~17:00 於 日本火薬工業会 (化成品会館第 1 会議室)
議事 1. 2010 年度の見学会について 2. 野村花火工業(株)水戸工場の見学記について
3. 学会規格の見直しに関する検討 4. 話題提供
- 第 20 回 : 平成 22 年 10 月 6 日 (水) 14:30~17:00 於 日本火薬工業会(化成品会館第 1 会議室)
議事 1. 2010 年度の見学会について 2. 学会規格の見直しに関する検討 3. 話題提供
- 第 21 回 : 平成 22 年 12 月 15 日 (水) 14:30~17:15 於 日本火薬工業会(化成品会館第 1 会議室)
議事 1. 学会運営委員会からの依頼案件について 2. 見学会報告 3. 学会規格の見直しに関する検討
4. 話題提供

(2) 発破専門部会

- 第 235 回 : 平成 21 年 3 月 10 日 (水) : 14 : 30~17 : 00 於 日本火薬工業会第 2 会議室
議事 : 1. 火薬学会関係の報告 2. 他学会協会関係の報告 3. 講演会「中国における最近の発破解体」
- 第 236 回 : 平成 22 年 4 月 13 日 (火) 15 : 00~17 : 30 於 日本火薬工業会第 2 会議室
議事 1. 幹事交代 緒方氏から加藤氏に幹事が交代した。2. 火薬学会関係の報告
3. 他学会協会の報告 4. 飛石問題について 5. 第 5 回日中韓火薬発破技術者会議
6. 講演 (1)「コンクリート系構造物の材料の圧縮強度を考慮した動的破碎工法について」
(2)「ミニブラスティングによるラップルコンクリートの破碎実施例他の紹介」
- 第 237 回 : 平成 22 年 6 月 8 日 (火) 15 : 00~17 : 30 於 日本火薬工業会第 2 会議室
議事 1. 火薬学会関係の報告 2. 飛石対策の報告 3. 将来構想懇談会の報告
4. 第 5 回日中韓火薬発破技術者会議について 5. 講演 「大音響装置の防音対策」
- 第 238 回 : 平成 22 年 8 月 9 日 (月) 15 : 00~17 : 30 於 日本火薬工業会第 1 会議室
議事 1. 火薬学会関係の報告 2. 他学会協会の報告 3. 国内・国外視察について
4. 将来構想懇談会の報告 5. 第 5 回日中韓火薬発破技術者会議について
- 第 239 回 : 平成 22 年 9 月 7 日 (火) 9 : 30~16 : 30 於 北海道大学工学部
第 5 回日中韓火薬・発破技術国際会議と同時開催
議事 1. 日中韓火薬・発破技術国際会議の報告
- 第 240 回 平成 22 年 11 月 17 日 (水) 長崎県 軍艦島 視察
- 第 241 回 平成 23 年 1 月 19 日 (月) 15 : 00~17 : 30 於 日本火薬工業会第 2 会議室
議事 1. 火薬学会関係の報告 2. 他学会協会の報告 3. 国内・国外視察について 4. 話題提供
- 第 242 回 : 平成 23 年 3 月 15 日 (火) 15 : 00~17 : 30 於 日本火薬工業会第 2 会議室
議事 1. 火薬学会関係の報告 2. 他学会協会の報告 3. 話題提供 建物解体

(3) プロペラント専門部会

- 第 138 回 平成 22 年 3 月 18 日 (木) 13:30~16:30 於 六本木化成品会館 3 階第 3 会議室
議事 1. AP 系個体推進薬の燃焼特性に及ぼすナノ材料の効果に関する研究
2. H1 年度輸送シンポジウムの内容に関して 3. 今後の予定
- 第 139 回 平成 22 年 6 月 17 日 (木) 13:30~16:30 於 六本木化成品会館 3 階第 2 会議室
議事 1. 講演会 講師 : 日本大学 西岡教授①MEMS の概念と各種デバイス技術

2. AN系コンポジット推進薬におけるAIの燃焼に関して
3. 今後の予定 : 9月にAIAA等の報告会, 11, 12月に三菱重工の見学会を行う
4. 解説記事は大弓氏が投稿する

○第140回 平成22年9月27日(月) 13:30~16:10 於 六本木化成成品会館3階第2会議室

- 議事
1. 講演会 講師: 日本大学 高橋助手 AIAA46th 推進系国際会議に参加して
 2. 講演会 講師: 防衛大学校 伊達専任講師 パルスデトネーションエンジンに関して
 3. 今後の予定・・・11または12月の金曜日に三菱重工の見学会を行う
 4. 今後の部会活動について・・・推進薬に関する歴史的な記録の作成, 各大学に航空宇宙関連の学科が新設される中で推進薬に関する研究に興味を持ってもらうにはどうするか. 日本大学理工学部駿河台校舎

○第141回 平成22年12月10日(金) 14:00~16:30 於三菱重工(株)名古屋誘導推進システム製作所
概況及び工場内見学(名誘ギャラリー, 第2工場, 第1工場他)、ロケット関連を中心に見学を行った。

○第142回 平成23年3月9日(水) 13:30~16:30 於 日本大学理工学部

1. 講演会 ①防衛大学校修士報告 ②日本大学学部卒研報告
2. 研究会: 火薬学会規格の見直し

(4) 火工品専門部会

○第75回 平成21年7月10日(金) 14:30~17:10 於 日本火薬工業会会議室

- 議事
1. 日油武豊工場における発火事故(発表者: 日油 高橋勝彦氏)、
 2. PETN乾燥時の発火事故(発表者: 日本カーリット 木戸茂貴氏)、
 3. その他報告(部会長、事務局)

○第76回 平成21年10月23日(金) 15:30~17:00 於: カヤク・ジャパン(株)雷管工場

- 議事
1. 工場概要説明、
 2. 工場見学 電気雷管製造工室、爆発試験場等の見学、
 3. 講演

○第77回 工場見学平成22年3月30日(水) 野村花火工業株式会社水戸工場 (爆発安全専門部会合同見学会)

(5) 煙火専門部会

○第40回 平成22年6月2日(水) 14:00~17:00 於 日本火薬工業会 第1会議室

- 議事
1. 前回議事録の確認
 2. 情報交換 (1) 事故情報 (2) 煙火関係会議
 3. 煙火の歴史
 4. 煙火用語
 5. 国内の煙火研究

○第41回 平成22年9月15日(水) 14:00~17:00 於 日本火薬工業会 第2会議室

- 議事
1. 前回議事録確認
 2. 情報交換 (1) 事故情報 (2) 煙火関係会議 (3) 欧州花火規格
 3. 煙火歴史
 4. 煙火用語
 5. 国内の煙火研究

○第42回: 平成22年12月1日(水) 14:00~17:00 於 日本火薬工業会 第2会議室

- 議事
1. 前回議事録確認
 2. 情報交換 (1) 事故情報 (2) 煙火関係会議
 3. 煙火歴史
 4. 煙火用語
 5. 国内の煙火研究

(6) 爆発物探知専門部会

爆発物の探知、テロ対策等について解説した「爆発物探知ハンドブック」を丸善から出版した。また、爆発性物質によるテロ対策・探知技術セミナーを主催した。

(7) ガスデトネーション専門部会

気体のデトネーションについて、主として電子メールを通して意見交換を行った。専門部会メンバーを中心として積極的に研究発表を行った。

(8) 爆発衝撃加工専門部会

- 第8回 平成22年5月21日(金) 12:00~12:30 於 慶應義塾大学 協生館多目的会議室2
議事 1. 今後の活動方針・計画 (1) 第3回 ESHP シンポジウム (2) Multiphysics2010
(3) 今後の研究会や見学会について

(9) 自動車用安全部品専門部会

- 第10回: 平成22年6月23日(水) 13:30~16:00 於 独立行政法人宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所本館3F 会議室

- 議事 1. 部会長挨拶及び部員自己紹介 2. 今後の活動方針・計画についての議論
3. 勉強会:「硝酸アンモニウムの燃焼機構」和田祐典氏(産業技術総合研究所)

- 第11回: 平成22年9月29日(水) 於 日本火薬工業会第一会議室

- 議事 1. 第10回議事録確認 2. 自動車用安全部品専門用語集の作成に関する進捗及び議事
3. 勉強会:「トリアゾール系ガス発生剤の分子設計と評価に関する研究」吉野 悟氏(横国大)

- 第12回: 平成23年1月12日(水) 於 日本火薬工業会第一会議室

- 議事 1. 第11回議事録確認 2. 自動車用安全部品専門用語集の抽出文献見直しに関する議事
3. B. Kozowski 氏(MACH I 社 President):「自動車用安全部品の火薬技術に関して」

(10) 編集委員会

論文誌Vol. 7 1、 No. 1~No. 6(通巻No. 371~No. 376)及びEXPLOSION誌 第20巻第1冊~第3冊(通巻No. 57~No. 59)の刊行に関し、3回の編集委員会を開催した。

- 第287: 平成22年5月27日(木) ○第288回: 平成22年9月14日(火)

- 第289回: 平成23年1月20日(木)

(11) 企画委員会(広報小委員会, 国際小委員会)

企画委員会は、学会の発展を図り、周辺領域との連携化、国際化を推進するため、立案された企画の具現化を行うとともに、広報小委員会により会員サービスの充実および広報活動を行った。また、国際小委員会を設け、ISEM2011の開催準備を行った。

- 第70回 平成22年3月19日(金) 14:30~18:00 於 産業技術総合研究所つくば西事業所

- 第71回 平成22年5月31日(月) 14:30~18:00 於 産業技術総合研究所秋葉原事業所

- 第72回 平成22年7月30日(金) 14:30~18:00 於 産業技術総合研究所秋葉原事業所

- 第73回 平成22年9月2日(木) 14:30~18:00 於 産業技術総合研究所秋葉原事業所

- 第74回 平成22年11月24日(水) 15:00~18:00 於 産業技術総合研究所秋葉原事業所

- 第75回 平成23年3月9日(水) 14:30~17:30 於 産業技術総合研究所東京本部

(12) 将来構想懇談会

建物解体WGを立ち上げ、経済産業省のものづくり支援事業から援助を受け、建物解体、特にミニブラスティングについて検討した。その他、火薬類の農林業分野への利用及び海底鉱物資源とその開発に向けた動向についても、講師を迎え火薬類の利用分野拡大の可能性について模索した。

その成果物としてEXPLOSION誌に講演会等の要旨を掲載した。

2. 火薬類に関する研究発表会、火薬研究会

(1) 研究発表会

- 平成22年5月20日(木)~21日(金) 慶應義塾大学日吉キャンパスにおいて春季研究発表会を開催した。研究発表55件、特別講演3件、参加者201名であった。

○平成22年11月18日(木)～19日(金)長崎県佐世保市ハウステンボス内ホテル会議室において秋季研究発表会を開催した。研究発表51件、特別講演2件、参加者136名であった。

(2) セミナー

○平成23年2月22日(火) 化成品会館会議室において、爆発性物質によるテロ対策・探知技術セミナーを開催した。全国火薬類保安協会との共催で、60名の参加者があった。

(3) 西部支部研究会

九工大、九産大、熊大、熊本高専、福大の卒論・修論発表会を、平成23年3月4日(金)に九州工業大学鳳龍会館で開催した。また、幹事会は西部支部の平成21年度の事業報告および平成22年度の事業計画決定する幹事会を平成22年5月28日(金)に小倉ステーションホテルで、ISEM2011の情報交換を目的としたものを平成22年11月19日(金)に佐世保市ハウステンボスのユトレヒト会議室でISEM実行委員会と共催で開催した。

(4) 講習会

火薬類の製造と保安の講習会(主催 日本火薬工業会)に共催参加した。

平成22年9月7日(火)～9日(木) 於 日本火薬工業会会議室

3. 火薬学会賞の授与

平成22年度の火薬学会賞は、次の方に授与されることになった。

選考委員長；新井充(東京大学)

選考委員；三宅淳巳(横浜国立大学)、桑原卓雄(日本大学)、緒方雄二(産総研)、
鳥飼隆頭(カヤク・ジャパン)、角谷文彦(日油)、小倉将隆(中国化薬)

受賞者：学術賞：田村昌三 君 東京大学名誉教授
論文賞：受賞該当者 なし
技術賞：甲賀 誠 君 防衛大学校
技術賞：松村 知治 君 産業技術総合研究所
奨励賞：和田 祐典 君 産業技術総合研究所
奨励賞：三浦 啓晶 君 防衛省技術研究本部

4. 庶務の概要

(1) 第69回通常総会：平成22年5月20日(木) 慶應義塾大学日吉キャンパス

(2) 第69回評議員会：平成22年5月20日(木) 慶應義塾大学日吉キャンパス

(3) 理事会：

○第236回：平成22年4月16日(金) 日本火薬工業会会議室

○第237回：平成22年5月20日(木) 慶應義塾大学日吉キャンパス会議室

○第238回：平成23年3月15日(火) 日本火薬工業会会議室

(4) 運営委員会：日本火薬工業会会議室

○第97回：平成22年6月10日(木) ○第98回：平成22年8月23日(月)

○第99回：平成22年10月29日(金) ○第100回：平成22年12月16日(木)

○第101回：平成23年3月11日(金)

5. その他

- (1) 科学研究補助金を得、火薬学会誌のPDF化を進めた。
- (2) エネルギー物質ハンドブック（第2版）を発行した。
- (3) 爆発物探知ハンドブックを発行した。

6. 平成22年度中の会員の移動状況

	平成22年 4月1日	平成22年度中の増減				平成23年 3月31日	備 考	
		入 会	移 籍		退会・逝去			
			入会	退会				
名誉会員	4				1	3	清水武雄氏逝去	
永年会員	75		2		2	75		
特別賛助会員	14					14		
団体賛助会員	14					14		
個人賛助会員	11		3	1	2	11		
団体維持会員	14					14		
個人維持会員	160	2	14	5	5	166		
正会員	一般	569	10	1	13	26	541	
	学生	36	12		1		47	
外国会員	18	1				19		
合計	915	25	20	20	36	904		
(参考)購読会員	14				2	12		